



### ■ 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ず守りください。

- 警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
- 注意** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

**警告**

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
- 本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
- イヤピースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

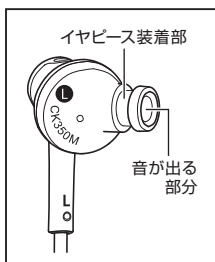
**注意**

- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 分解や改造はしないでください。
- ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

### ■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体、コード巻き取りホルダーについて**  
乾いた布で本体の汚れを拭いてください。  
特に本体のイヤピース装着部(右図参照)は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。  
なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。
- コードについて**  
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。  
汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグについて**  
プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。  
プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。



※イラストはATH-CK350Mです。

- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- イヤピースのお手入れは、「イヤピースについて」→「お手入れのしかた」を参照ください。

### ■ 使用上の注意

お買い上げありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。  
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じる場合があります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 本製品をポータブル機器に接続している状態で、コードを巻き付けしないでください。プラグ付近に負担がかかり、断線する恐れがあります。
- コードの長さを調整する際は、余裕を持って長めにしてください。コードが短いと接続した機器が引っ張られ、断線や故障の原因になります。
- コードを巻き取る際は、必ずポータブル機器を外してください。
- プラグの根元部分やコード分岐部を巻き付けしないでください。負担がかかり、断線する恐れがあります。
- コードの損傷を防ぐため、ねじれないように注意し、強い力を入れずに巻き付けてください。

- φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
- コードを延長する場合は、別売のヘッドホン延長コードをお買い求めください。

### ■ テクニカルデータ

#### ATH-CK350M

- 型式:ダイナミック型
- ドライバー:φ10mm
- 出力音圧レベル:102dB/mW
- 再生周波数帯域:20~23,000Hz
- 最大入力:40mW
- インピーダンス:24Ω
- コード長:1.2m(Y型※) ※左右のコードの長さが同じです。
- プラグ:φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ(L型)
- 質量:約5g(コード除く)
- 付属品:イヤピース(XS,S,M,L)、コード巻き取りホルダー
- 交換品(別売):イヤピースER-CKM55XS,S,M,L

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

#### ATH-CK350S

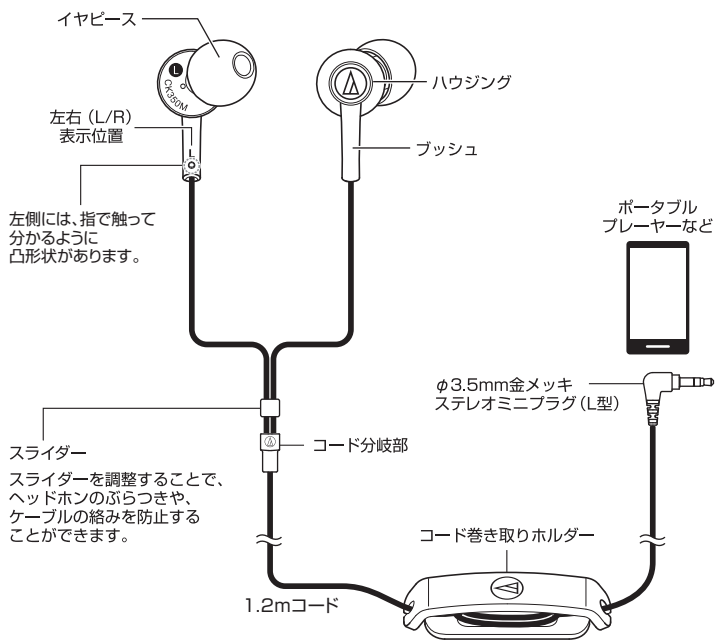
- 型式:ダイナミック型
- ドライバー:φ10mm
- 出力音圧レベル:102dB/mW
- 再生周波数帯域:20~23,000Hz
- 最大入力:40mW
- インピーダンス:24Ω
- コード長:0.6m(Y型※) ※左右のコードの長さが同じです。
- プラグ:φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ
- 質量:約5g(コード除く)
- 付属品:イヤピース(XS,S,M,L)、コード巻き取りホルダー
- 交換品(別売):イヤピースER-CKM55XS,S,M,L

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

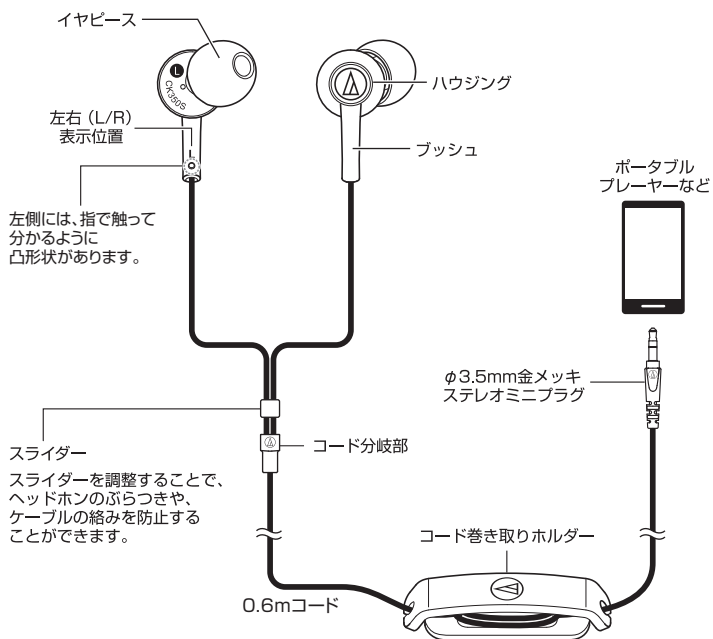
## ■ 各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。

### ● ATH-CK350M



### ● ATH-CK350S



## ■ 使いかた

1. 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。
2. 本製品の「L(左)」の表示側を左耳に、「R(右)」の表示側を右耳に装着し、イヤピースを調整します。
3. 接続している機器を再生し、音量を調整してください。

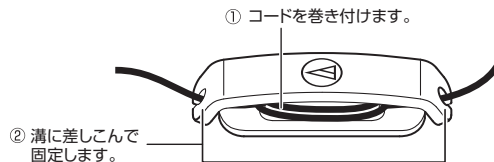
\* 接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。



## ■ コード巻き取りホルダーの使いかた

図のようにコードを巻き付けて長さを調節できます。

(巻き付ける長さは30cmまでを目安に調節してください。それ以上巻き付けると外れやすくなります。)



- 本製品以外に使用しないでください。
- プラグやコード分岐部を巻き付けないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

## ■ イヤピースについて

### ■ イヤピースのサイズ

本製品は、4サイズのシリコンイヤピースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。よりよい音質で楽しんでいただくために、イヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の取まりのよい位置に調整してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくいことがあります。

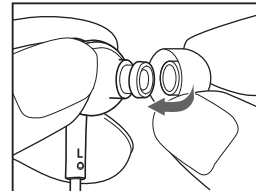
### ■ お手入れのしかた

ヘッドホンからイヤピースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

### ■ 交換のしかた

消耗したイヤピースを外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます。(図参照) 内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。

\* イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



## ⚠ 注意

- イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
- イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
- 一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

### アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

### お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

### ● お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)

FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

### ● サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

### ● ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

## 株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1

www.audio-technica.co.jp

©2018 Audio-Technica Corporation

139506350-01-01 ver.1 2018.01.15